

公益社団法人 日本地下水学会 2017年春季講演会(日本大学) プログラム

1. 期 日 2017年5月20日(土)
2. 会 場 日本大学 文理学部キャンパス 3号館
〒156-8550 東京都世田谷区桜上水 3-25-40
(本プログラム p7 参照)
3. 行事予定
- | | |
|-------------|--|
| 10:30~12:00 | 一般講演発表 (口頭発表およびポスター発表) |
| 12:50~13:50 | 報告会 |
| 14:00~14:40 | 特別講演
「水循環における地中水の研究」
開発一郎 先生 (広島大学 名誉教授) |
| 14:50~16:20 | 一般講演発表 |
| 16:30~17:30 | ポスターセッション |
| 17:45~19:45 | 懇親会 (於 3号館 1F 「カフェテリア秋桜」) |

4. 講演会および懇親会参加費

- | | |
|--------------|--------------------------------------|
| 講演会(要旨集代を含む) | 一般 4,000 円 (税抜 3,704 円、消費税込は小数点以下切捨) |
| | 学生 3,000 円 (税抜 2,778 円、消費税込は小数点以下切捨) |
| 懇親会 | 一般 5,000 円 (税抜 4,630 円、消費税込は小数点以下切捨) |
| | 学生 3,000 円 (税抜 2,778 円、消費税込は小数点以下切捨) |
- ※懇親会の事前登録による割引はありません。

● 一般講演発表(18編)、ポスター発表(13編)

日	時間	第1会場	第2会場
5月 20日	10:30 ~ 12:00	S1「水 質」 (6編)	若手研究助成 ヒアリング審査
	12:50 ~ 14:40	報告会 特別講演	/
	14:50 ~ 16:20	S2「地 域」 (6編)	S3「シミュレーション」 (6編)
	16:30 ~ 17:30	ポスターセッション (13編)	

■一般講演発表（18編）

○は発表者、☆は若手優秀講演賞選考対象者

セッション1 「水質」【6編】（第一会場 10:30～12:00）

座長：町田 功（産業技術総合研究所）

副座長：吉岡真弓（産業技術総合研究所）

01. 2016年熊本地震後の地下水水質と汚染：バイオアッセイによる評価

○黒田啓介（国立環境研究所）、小林 淳（熊本県立大学）、高橋嘉一（国立環境研究所）、頭士泰之（産業技術総合研究所）、白石不二雄（国立環境研究所／生物活性研）、山崎美穂（国立環境研究所）、中島大介（同）

02. 自己組織化マップによる沖縄県宮古島の地下水水質の特性解析

○安元 純（琉球大学）、比嘉望美（同）、新城竜一（同）、野崎真司（同・院）、中川 啓（長崎大学）、中屋真司（信州大学）

03. 採水方法が六フッ化硫黄を用いた地下水の年代推定結果へ及ぼす影響の検討

○土原健雄（農研機構農村工学研究部門）、奥山武彦（山形大学）、白旗克志（農研機構農村工学研究部門）、石田 聡（同）

04. 神奈川県秦野盆地における地下水の水質形成プロセスについて

☆小川莉奈（日本大学・院）、山中 勝（日本大学・文理）

05. 扇状地堆積物中に賦存する地下水の有機酸に関する予察的検討

○井岡聖一郎（弘前大学北日本新エネルギー研究所）、町田 功（産総研）、鈴木陽大（弘前大学理工学研究科）、村岡洋文（弘前大学北日本新エネルギー研究所）

06. 瀬戸内海沿岸地下水における

水素酸素安定同位体比と塩化物イオン濃度の分布特性

☆友澤裕介（広島大学・院）、小野寺真一（同）、齋藤光代（岡山大学・院）

セッション 2 「地域」【6 編】（第一会場 14:50～16:20）

座 長：土原健雄（農研機構農村工学研究部門）

副座長：野原慎太郎（電力中央研究所）

07. ポイントダイリュージョン法による透水係数と分散長の推定

○中川 啓（長崎大学）、天野弘基（同）、齋藤雅彦（神戸大学）、

08. 新潟平野の地下水流動概念モデル（第 1 報）

○福本幸一郎（産業技術総合研究所）、町田 功（同）、

坂東和郎（新潟県地中熱利用研究会）、藤野丈志（同）、小酒欽弥（同）、岡本信寛（同）

09. 宮古島の農業用地下水における水質の長期変化に関する考察

☆佐竹駿一（千葉大学大学院園芸学研究科）、唐 常源（同）、楊 征倫（同）、

牛久昇栄（同）

10. 豊水年宮古島砂川流域及び仲原流域における水質変化特徴について

☆楊 征倫（千葉大学園芸学研究科）、唐 常源（同）、佐竹駿一（同）、福本幸一郎（同）、

石田 聡（農研機構・農村工学研究所）

11. 花崗岩類 - 堆積岩類境界に断層が存在する地域における

地下水流動について（その 1） - 水理地質構造の特徴 -

○鈴木弘明（日本工営株式会社）、林 武司（秋田大学）、

藪崎志穂（総合地球環境学研究所）、竹内真司（日本大学）

12. 花崗岩類 - 堆積岩類境界に断層が存在する地域における

地下水流動について（その 2） - 水質形成過程の検討 -

○竹内真司（日本大学）、藪崎志穂（総合地球環境学研究所）、林 武司（秋田大学）、鈴木弘

明（日本工営株式会社）

セッション 3 「シミュレーション」【6 編】(第二会場 14:50~16:20)

座長：井岡聖一郎(弘前大学)

副座長：向井 圭(ダイヤコンサルタント)

1 3. 亀裂性岩盤の 3 次元数値逆解析で推定された高透水帯の信頼性

☆井川博優(島根大学大学院：現ダイヤコンサルタント)、増本 清(島根大学大学院)

1 4. 京都盆地を対象としたトリチウムおよび

六フッ化硫黄の物質移行解析と水理地質モデルの修正

☆堀 太至(京都大学)、柏谷公希(同)、多田洋平(同)、裕 隆太(大阪産業大学)、佐久間洋一(東京工業大学)、小池克明(京都大学)

1 5. 表面水と地下水を統合した塩水化解析

☆守村 融(八千代エンジニアリング)、井川尚之(同)、富樫 聡(同)、日比義彦(名城大学)

1 6. 深部地下水の非ダルシー流動に関する研究

○丸井敦尚(産総研)、町田 功(同)、井川怜欧(同)、小野昌彦(同)

1 7. マイクロフォーカス X 線 CT による琉球石灰岩の水理特性の把握

○増岡健太郎(大成建設)、中屋眞司(信州大学)

1 8. 地下水流動解析コード検証事例作成のための検討(経過報告)

地下水流動解析コード検証事例作成のための調査・研究グループ

登坂博行(委員長：地圏環境テクノロジー)、○白石知成(清水建設)

■ポスターセッション（8編）（16:25～17:25 会場前ラウンジ）

○は発表者、☆は若手優秀ポスター賞選考対象

P 0 1 輪中における株井戸の特徴とその分布について

○遠藤崇浩（大阪府立大学）

P 0 2 大阪市内（西大阪平野）における被圧帯水層の特徴と地下水の性状について

○伊藤浩子（地域地盤環境研究所）、北田奈緒子（同）、越後智雄（同）、藤原照幸（同）、大島昭彦（大阪市立大学工学研究科）

P 0 3 沖縄本島南部および宮古島の琉球石灰岩帯水層中の CO₂ 挙動

○中屋眞司（信州大）、小原史也（同）、増岡健太郎（同）、安元 純（琉球大）、野崎眞司（同）、新城竜一（同）

P 0 4 新第三系泥岩層地すべりに及ぼす高濃度 Na-Cl 型地下水の影響

☆山崎晴香（信州大学大学院）、中屋眞司（信州大学）、渡部直喜（新潟大学災害研）

P 0 5 松本盆地湧水群における湧出量の予察的調査・測定および地下水起源の推定

☆高田遼吾、中屋眞司、井谷直貴、高宮城航平、田中 諒（信州大学）、山本 晃、富樫 聡、井川尚之（八千代エンジニアリング）

P 0 6 石炭灰や脱硫石膏を対象とした規制対象物質溶出量の簡易迅速測定法開発

○安池慎治（電力中央研究所）、正木浩幸（同）

P 0 7 Long term land cover change revealed by satellite remote sensing

in Lake Hulun region, China

○Chaogejilatu (University of Tsukuba)、Maki Tsujimura (University of Tsukuba)、Kenlo Nishida Nasahara (University of Tsukuba)

P 0 8 東北地域における地盤の熱伝導率と見かけ熱伝導率の比較検討

☆吉岡真弓（産総研）、内田洋平（同）、石原武志（同）、藤井 光（秋田大）、山谷 睦（日本地下水開発）

P 0 9 大谷石採石場跡地における貯留水の水位と水温の関係について

☆五十石浩介（福島大・院）、柴崎直明（福島大）、藤原盛光（川崎地質）

P 1 0 扇状地地下水の形成機構評価に向けた環境同位体モニタリング

☆吉岡有美（鳥取大学）、伊藤真帆（京都大学大学院）、中村公人（同）、瀧本裕士（石川県立大学）、土原健雄（農研機構）

P 1 1 過剰な間隙水圧を示す深度とその周囲の水文地質環境

○町田 功（産総研）、井川怜欧（同）、越谷 賢（サンコーC）、丸井敦尚（産総研）

P 1 2 流域水循環計画の課題と展望：イングランド流域管理計画との比較

☆千葉知世（阪南大学経済学部）

P 1 3 2016 年冬季に測定した福島県喜多方市の季節変温層での

地下水温と地中温度の特徴

☆金子翔平（福島大学・院）、柴崎直明（福島大学）

■特別講演（14:00～14:40 第一会場）

「水循環における地中水の研究」

開発一郎 先生 （広島大学 名誉教授）

2017 年度日本地下水学会 地下水学術賞 受賞

■諸注意事項

- ・当学会およびプレス等が写真撮影およびビデオ撮影を行う場合があります。これらは学会誌やホームページ等で公開されることがあります。特に講演者や受賞者はその可能性が高いことをご承知願います。
- ・当講演会会場内における写真撮影または録音を禁止します。
- ・講演会場内においては、携帯電話は電源を切るか、マナーモードにお願いします。休憩時間であっても講演会場内での音声通話をご遠慮ください。

【会場案内図】

学会へのご参加は公共交通機関をご利用ください。

キャンパスマップ



日本大学文理学部ホームページより：http://www.chs.nihon-u.ac.jp/about_chs/campus_map/

【会場アクセス】

京王線 下高井戸あるいは桜上水下車、徒歩 8 分



京王線桜上水駅、京下高井戸駅 から大学までの交通図

日本大学文理学部ホームページより：<http://www.chs.nihon-u.ac.jp/access/>